

## 原子力災害・国民保護

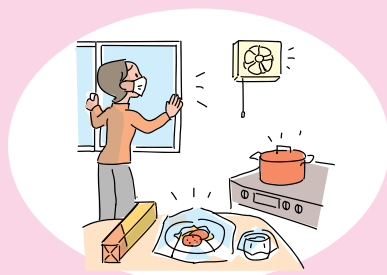
## 《原子力災害》

「原子力災害」とは、原子力発電所等において放射性物質などが漏れて、国民の生命、身体又は財産に被害が生じることです。

原子力災害の程度は、人が感じ取ることができないため、放射性物質に関する基本的な知識と正しい対処法を身につけることが重要です。

## 屋内退避が安全の第一歩

- 屋内退避の指示が出た場合は、すぐにマスクを着用し、速やかに屋内に移動する。  
(マスクを持参していない場合はハンカチでも可。水でぬらして口と鼻を覆う。)
- 髪や服などをよく払ったうえで屋内に入り、すぐに顔や手を洗い、うがいをする。



- 換気扇やエアコンを止め、全ての窓やドアを閉める。  
(サッシ部や換気口部にガムテープなどを貼り、密閉するとさらに効果的です。)
- 外出先で着た服はビニール袋に入れ、しっかり口を閉める。
- 食品が入った容器はふたをする。またはラップをかける。

## 《国民保護(弾道ミサイル落下時の行動)》

「国民保護」とは、我が国に対する武力攻撃事態などが発生した場合に、国、地方公共団体等が国民の生命、身体及び財産を保護することです。ここでは、特に弾道ミサイル落下時の行動について示します。

## 弾道ミサイル落下時の行動について

弾道ミサイルは、発射からわずか10分もしないうちに到達する可能性もあります。ミサイルが日本に落下する可能性がある場合は、国からの緊急情報を瞬時に伝える「Jアラート」を活用して、防災行政無線で特別なサイレン音とともにメッセージを流すほか、緊急速報メール等により緊急情報をお知らせします。

- ① 速やかな避難行動
- ② 正確かつ迅速な情報収集

行政からの指示に従って、落ち着いて行動してください。



国民保護ポータルサイト  
武力攻撃やテロなどから身を守るために



事前に確認しておきましょう。  
[http://www.kokuminhogo.go.jp/shiryou/hogo\\_manual.html](http://www.kokuminhogo.go.jp/shiryou/hogo_manual.html)

----- ミサイル落下時には、こちらから政府の対応状況をご覧になれます -----



首相官邸  
ホームページ  
[www.kantei.go.jp/](http://www.kantei.go.jp/)



Twitter アカウント  
首相官邸災害・危機管理情報  
@Kantei\_Saigai



**Jアラート** (例)直ちに避難。直ちに避難。直ちに建物の中、又は地下に避難してください。ミサイルが落下するものとみられます。直ちに避難してください。

メッセージが流れたら

落ち着いて、直ちに行動してください。

- 屋外にいる場合 近くの建物の中か地下に避難。  
(注) できれば頑丈な建物が望ましいものの、近くになければ、それ以外の建物でも構いません。
- 建物がない場合 物陰に身を隠すか、地面に伏せて頭部を守る。
- 屋内にいる場合 窓から離れるか、窓のない部屋に移動する。



近くにミサイル落下!

- 屋外にいる場合：口と鼻をハンカチで覆い、現場から直ちに離れ、密閉性の高い屋内または風上へ避難する。
- 屋内にいる場合：換気扇を止め、窓を閉め、目張りをして室内を密閉する。